

合併調整項目調整状況

| | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|------|------|-------|
| 事務事業番号 | 9244 | 専門部会名 | 教育 | 分科会名 | 生涯学習 | 担当部署 | 生涯学習課 |
| 事務事業名 | 生涯学習基本構想 | | | | | | |
| 合併前の事務事業の状況 | | | | | | | |
| 旧上田市 | 旧丸子町 | 旧真田町 | 旧武石村 | 合併後調整方針(協議会決定) | | | |
| 【構想の名称】 ・上田市生涯学習基本構想 【策定年月】 ・平成5年3月 【基本理念】 ・「市民自らの英知と努力」～市民憲章の精神を尊重。 ・充実した人生と社会的連帯性の涵養。 ・市民一人ひとりの主体的学習活動の支援・援助。 ・家庭、学校、地域社会、企業が持つ教育機能の連携強化。 ・長期基本構想への反映。 | 【構想の名称】 ・丸子町生涯学習基本構想 【策定年月】 ・平成10年3月 【基本理念】 ・人と人、人と自然、地域と地域がひびきあう、町づくりをめざして | 【構想の名称】 ・真田町生涯学習基本構想 【策定年月】 ・平成6年3月 【基本理念】 ・あらゆる機会を通じて学習し個性や能力を伸ばし、生甲斐のある人生を実現するための生涯学習社会を構築する。 ・町民憲章の願いを具現化するため、「人づくり」「組織づくり」「地域づくり」を柱に取り組みを進める。 ・長期振興計画に組み入れ、学習環境等の条件整備を計画的に実施する。 | 【構想の名称】 ・武石村生涯学習の村づくり基本構想 【策定年月】 ・平成10年3月 【基本理念】 ・子どもから高齢者まで「いつでも」「どこでも」「だれもが」自分の行いたい活動に参加し、自己の実現と生活の向上ができる社会の現実と、自らの生き方が選択でき、学んだ成果が地域社会に適切に評価され、生きがいをもって充実した生活ができ、お互いが心と心のふれあいを深め尊敬し合えるような社会の実現を目指す。 | 新市の住民が自主的な学習を通じて豊かな教養を高め、人との交流によりきずなを深め、充実した生涯を送ることができるよう地域の特性を踏まえ生涯学習事業の充実を図る。 新市において策定委員会を設置し、新たな生涯学習基本構想を速やかに策定し、事業を実施する。 | | | |
| 合併後調整内容【調整済】 | | | | | | | |
| ・平成19年度に上田市生涯学習基本構想策定委員会を設置し、生涯学習の基本構想の策定について諮問をした。 ・平成20年3月14日に上田市生涯学習基本構想案が答申として提出され、同年3月21日に教育委員会が「上田市生涯学習基本構想」を策定した。 | | | | | | | |